

農薬が人の健康に与える影響について

～ネオニコチノイド系農薬を中心に～

日本の気候は温暖湿潤であるため、病害虫や雑草が多く発生し、欧米と比べて農作物が被害を受けやすい環境にあるといわれています。農薬の散布は病害虫などの防除手段の一つとされていますが、人の健康や環境に対する安全を確保することが大前提です。農薬の中でも「ネオニコチノイド系農薬」は農作物だけではなく住宅建材や殺虫剤など生活の中にも広く使われており、洗っても落ちない「浸透性」「残留性」に加え、「神経毒性」が強いといわれています。今回の学習会では、関心が強い「ネオニコチノイド系農薬」を中心に、農薬が人の健康や生態系に与える影響について学びます。多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時 : 10月6日(木) 13:00~14:20

開催方法 : オンライン (Zoom) での学習会

講 師 : 木村一黒田純子さん (環境脳神経科学情報センター・副代表、
医学博士、著書「地球を脅かす化学物質」(海鳴社) など)

申し込み方法

申し込み締切り 10月3日(月)

◆お申し込みは、以下のいずれかの方法をお願いします◆

➤右の二次元コード、もしくは下記 URL から

<https://forms.gle/yoEihQ7PXqU4qjKWA>



➤メール : kanagawakensyoudanren@gmail.com (神奈川県消費者団体連絡会 庭野・佐々木)
※メールには「所属団体名」「氏名」「お電話番号」「資料データ受信可能メールアドレス」の記載をお願いします。

<お問い合わせ> 神奈川県消費者団体連絡会 庭野・佐々木まで (TEL : 045-473-1031)

主催 : 神奈川県消費者団体連絡会